

高P連だより  
vol.106  
2025

◆事務局◆  
名古屋市中区新栄一丁目49番10号  
愛知県教育会館6階  
TEL: (052) 261-5886  
FAX: (052) 241-7048  
【印刷】  
手島印刷株式会社  
TEL: (052) 522-1635

# PTAの皆様へ

愛知県知事 大村 秀章

愛知県公立高等学校PTA連合会の皆様には、日頃より、本県の教育活動の充実に格別のお力添えを賜り、深く御礼申し上げます。

次代を担う若者には、多様な価値観を認め、共に意見を交わしながら、自分の可能性を高め、社会に貢献し、次の時代を拓いていく力が必要です。国の「第4期教育振興基本計画」では、持続可能な社会の創り手の育成と日本社会に根差したウェルビーイングの向上

愛知県公立高等学校PTA連合会をコンセプトとし、愛知県でも教育施策を進めております。

県立学校では、生徒の多様なニーズに応えるため、今年度「中高一貫校」4校、「フレキシブルハイスクール」4校、「夜間中学」1校を開校しました。来年度は、中高一貫教育の第二次導入校7校、夜間中学3校が開校します。

時代の変化に対応した、「学びたい」と感じる学校づくりを進めるとともに、今後求められる探究的・実践的な学びの充実に向け、各校の取組を支援してまいります。

特別支援教育では、2026年度供用開始予定の「いなざわ特別支援学校」「小牧特別支援学校」の増築工事、2027年には名古屋市と豊田市に特別支援学校を新設するなど学習環境の充実に努めてまいります。併せて、全ての先生方の専門性向上に努め、共生社会実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築にも取り組んでまいります。

今後も生徒の知識・能力の伸長や他者を思いやる心の育成のために、様々な施策を推進し、多様なニーズに対応してまいります。今後とも御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

## ともに育つ・成長する・親子の時間

愛知県公立高等学校PTA連合会

副会長 伊豫田 英貴

親子がともに過ごせる時間の約8割は、18歳までに終わるとも言われています。人生全体で考えると、わずか5%に過ぎないとも、だからこそ、私たちが子どもと過ごす一日一日は、かけがえのない時間なのだと実感します。

この限られた時間のなかで、私は子どもたちに「努力は必ず報われる」と伝えたいと思っています。しかし現実には、どれだけ頑張っても結果に結びつかないこと

親子がともに過ごせる時間の約8割は、18歳までに終わるとも言われています。人生全体で考えると、わずか5%に過ぎないとも、だからこそ、私たちが子どもと過ごす一日一日は、かけがえのない時間なのだと実感します。

子どもたちが未来を切り拓く力になります。結果だけに一喜一憂するのではなく、努力した過程の中にある気づきや経験を大切にしたい。親である私たちがまた、子どもとともに悩み、ともに喜び、ともに歩む中で、少しずつ成長して

いくのだと思います。PTA役員としての活動も、私にとってこの貴重な親子の時間をより豊かなものにする手段の一つです。先生方や地域の皆さん、保護者の皆さんとの関わりの中で、子どもたちの成長を間近に感じることができるとは、私自身にとっても大きな学びとなっています。立場を超えて、子どもたちの未来を思い、力を合わせるこの活動には、確かな意義があると感じています。

これからの、変わらぬ想いと目的を大切にしながら、時代にあわせて柔軟に進化し、子どもたちの未来のために、私たちにできる最善の形を皆さんとともに創っていかれたらと願っています。

## クロスワードパズル

の文字を並べ替えてできる言葉は？(答えになります)



### タテのカギ

- ①大晦日にテレビで見ると定番番組の一つと云えば、今も「○○○○歌合戦」?
- ②○○×ガネで拡大して見る。
- ③俳優「木村拓哉」さんのパートナーです。
- ④刺身やお吸い物のあしらいに用いる野菜や海藻のこと。
- ⑤「年末ジャンボ宝くじ」に○○○○した「何買おうかな」。
- ⑥世話をする人や付添いをする人のこと。

### ヨコのカギ

- ①職業として調理をする料理人のこと。
- ②平和を象徴する鳥と云えば。
- ③クリスマスプレゼントをこの中に入れてくれまじょう。
- ④埼玉県を代表する銘菓 ○○○せんべい。
- ⑤ピデオ会議、チャットなどを提供するオンラインコミュニケーションツールの1つ。
- ⑥2026年の干支は何かな。
- ⑦○○犬は、日本原産の小型犬の代表犬種です。
- ⑧「仰向けではなく、○○○○に寝てください」。

### 応募方法

二次元コードよりアクセス、又はハガキに答えて「住所・ご氏名・お電話番号・所属PTA(任意で自由コメント)」を明記のうえ、〒460-0007 名古屋市中区新栄1-49-10 愛知県教育会館6階 愛知県公立高等学校PTA連合会までお送りください。

【締切：1月15日消印有効】



## 知事への表敬訪問

大村知事、川原教育長並びに教育委員会の皆様には、日頃から学校教育とPTA活動の充実のために御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

高P連では、7月2日に鳥居会長はじめ新三役の5名による、知事への表敬訪問を行いました。



知事には、日頃の御支援へのお礼とともに、高P連が行っている活動などについてお話しました。

また、高P連が行う事業の一つ、「互いに学び、楽しくつながるPTA活動」では、各校が実践している活動を広く募集しておりますが、単位PTAの理事や役員を選出方法の工夫等、いくつかの事例を御紹介しました。

そのほか、全会員に配布している広報紙「高P連だより」では、紙面に掲載のクロスワードパズルの懸賞品として、生徒たちが製

ている活動などについてお話をさせていただきました。

その中では、昨今の学校の状況などをお伝えするとともに、県が取り組んでおられる魅力ある学校づくりに向けて、高P連や保護者の立場からも、御協力できればとお話ししました。

## 予算要望活動

8月20日には、来年度の教育予算について、県立校長会・事務職員協会とともに、県教育委員会への要望を行いました。

魅力ある学校づくりや望ましい教育環境づくりへの一層の取組と、積極的な情報発信などについて十分な教育予算を確保していただくことをお願いしました。

学校教育の充実に向けた予算の拡充について、今後とも会員の声を伝えてまいりますので、引き続き御協力のほどお願いいたします。

## 事務局だより

### 令和7年度東海大会報告

6月27日(金)、静岡県清水市文化会館マリナート大ホールにおいて、午前の総会と午後からの「静岡大会」が開催されました。

今年の参加者数は858名。

金沢大学融合研究域融合科学系教授金間大介氏の講演や、静岡県立浜松特別支援学校PTAの活動発表が行われました。講演では、「素直でまじめで優秀、でも主体性がない—そんな『いい子症候群の若者たち』と共に前へ進むために—と題して、現在の若者の深層心理を多様なデータやエピソードをもとに描



写し、今後のコミュニケーションや教育、人材育成に活かしていく方策を提示されました。また、PTAの活動発表では、様々な負担を減らす仕組みづくりを提案されるなど、多くの参加者の共感を呼び、大変有意義なイベントとなりました。

来年度大会は、愛知県刈谷市の刈谷市民ホール(令和8年6月17日)で予定されています。

健全育成委員会開催  
高P連健全育成委員会を、9月24日(水)に開催しました。県警察本部少年課による「最近の少年非行の状況と特色」に関する講話のほか、委員の所属する5校における健全育成に関する課題等について話し合われました。

来年度の第7回全国高等学校PTA連合会大会について  
期日 令和8年8月20日(木)・21日(金)  
会場 別府国際コンベンションセンターなど

愛知県立 桃陵高等学校PTA

学校紹介

愛知県立 緑丘高等学校PTA

「裁志の会」では、生徒たちが施設関係者や保護者に向けてヒューマンケアのプロフェッショナルになる決意を表明します。卒業後は、看護医療系の専門学校や福祉保育系の大学などに進学します。衛生看護科は、平成14年度から5年一貫教育となり、専攻科2年次に受験する看護師国家試験に合格すると最短で20歳で

桃陵高校は、今年で創立58年を迎えるヒューマンケア科と衛生看護科の二つの専門学科を併置する学校です。両学科ともに「人と関わり、人を支えたい」との強い志をもつ生徒が学んでいます。家庭、福祉科目を中心に学ぶ学科がヒューマンケア科です。実習授業では、高齢者介護施設や保育施設など校外での実習があります。本格的な校外実習の始まる2年次の10月に行う

緑丘高校は、昭和35年に愛知県立緑丘商業高等学校として名古屋市守山区に創設されました。その後平成30年に総合学科に改編し、校名も愛知県立緑丘高等学校となり、各学年6クラスが設置されています。学校は緑豊かで眺望のよい丘陵地にあります。本校は「夢の実現」を目標とし、1年生には総合学科の特色である「産業社会と人間」という科目があり、この授業の中で様々な体験を通じて自分自身や社会について学びながら、系列や科目の選択をしていきます。2、3年生は自分自身の夢を叶えるため、一人ひとりがオリジナルの時間割で学びを深め、多様な進路を選択していきます。本校PTAは、文化委

員会と研修委員会の2つの委員会と構成されています。文化委員会は文化祭の企画を、研修委員会は研修会やPTA研修旅行の企画を担当しています。今年度の文化祭は、「喫茶みどり」と題してドリンクや軽食の販売を行いました。当日は多くの生徒や保護者が訪れ、大盛況でした。また「制服リサイクル」コーナーも作り、卒業生から寄付された制服を希望する



学校風景

看護師として臨床現場に立ちます。病院実習は1年次から始まります。3年次の5月に行う「戴灯式」は、近代看護教育の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールがクリミア戦争時にロウソクの灯火を頼りに傷病兵の看護活動を行った故事に由来します。「博愛精神に基づく看護の心」の象徴である灯を受け継ぎ、看護学生としての自覚と責任を新たにします。本校PTAは、広報委員会・生活委員会、進路指導委員会の3つの委員会と構成されています。学

在在校生に譲渡しました。このほかPTA活動に参加しやすいよう、今年度から単発で参加する「PTAサポーター」の募集を始めました。応募いただいたPTA会員の皆様には、役員・理事とともに文化祭企画の運営をしていただき、一緒に文化祭を盛り上げていただきます。今後も保護者と学校をつなぎ、交流の場を作る活動を続けていきたいです。



文化祭PTA企画



桃華祭PTA企画

校との連携を密にするだけでなく、保護者同士の情報交換を積極的に行って楽しいPTA活動につなげていきます。今年度の桃華祭（学校祭）では、「レッツ！ピョン球！」のPTA企画を実施して桃華祭を大いに盛り上げました。高P連の総会・全国大会にも参加し、体験談や学んだことを「桃陵だより」などのPTA広報誌で共有しています。これからも学校や地域、実習でお世話になっている施設等と連携して、生徒の学びを深める活動をしていきます。



学校風景

『こころの電話』教育相談

公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団

052-261-9671

子供の読書活動の推進にむけて

あいちの学び推進課

愛知県教育委員会では、地域や学校等で子供読書活動推進の核となる人材の育成とネットワーク化を図るため、愛知県子供読書活動推進大会を毎年開催しています。この大会の中で、本年度も「中・高校生ビブリオバトル愛知県大会」及び講演会を行いました。



ビブリオバトルとは、『各自が本を持ち寄って集まり、各自の本の面白さについて5分程度で紹介し合い、一番読みたくなった本を参加者の投票で決定する書評会』のことです。本年度は、中学生が12名、高校生が16名参加しました。高校生大会においては、予選を経た5名が決勝でそれぞれのお薦め本を紹介し、熱いバトルを繰り広げました。結果、県立瑞陵高校の生徒（紹介した本：一次元の挿し木）が優勝し、県代表として「全国高等学校ビブリオバトル」への出場権を獲得しました。

また、講演会は、小説家の汐見夏衛氏をお招きして、「子供と本をつなぐ」を演題として開催しました。120名を超える方に参加していただき、盛大に行うことができました。

高校生も保護者の方も、忙しい毎日で読書の時間がなかなかとれない現状もあると思います。ですが、ビブリオバトルで出演者の気持ちのこもった本の紹介を聴くと、読みたいと思うような本に出会える機会になるのではないのでしょうか。また、ビブリオバトルは、本が好きな子供たちが発信源となって読書の輪が広がっていく楽しい会でもあります。来年度もビブリオバトルの開催を予定しておりますので、御案内の際はぜひお越しください。

現在、愛知県では、「第四次愛知県子供読書活動推進計画（改定版）」を基に、愛知県子供読書活動推進大会を始めとした積極的な取組を進め、家庭、地域、学校等がそれぞれの役割を果たしながら、読書を取り入れた生活習慣を確立することを促し、「生きる力」を備えた子供を育てていけるよう、子供の読書活動を推進しております。

各校のPTAの皆様におかれましては、本課の事業への御理解と御協力をいただきますとともに、一人一人が学びを深め、社会全体で子供の教育を担っていくために、これからも多様な立場で子供や地域に関わっていただきますようお願い申し上げます。

高校生の保護者からの相談内容

「教育相談こころの電話」は、青少年とその保護者を主な対象とした電話相談です。相談を通して、不安や悩みの自主的な解決を援助することを目的としています。令和6年度は8,857件の相談がありました。相談を受けるのは、研修を積んだボランティア相談員です。名前を告げる必要はありません。また、相談内容が周囲に知られることは絶対にありませんので、安心して相談できます。（ただし、年末年始は除きます。）

不登校の問題や発達障がいに関する内容も含まれています。

令和6年度に寄せられた高校生からの相談は291件で、全体の約34%でした。

主な相談は「学校生活」「健康・不安」「性の問題」「家族関係」で、高校生からの相談の約59.1%を占めます。やはり、「学校生活」の相談には、進路のこと、友人のこと、部活のことなど多くの要素があるからだと思います。

高校生の保護者からの相談内容

令和6年度に寄せられた高校生の保護者からの相談は740件で、全体の約28.8%でした。最も多い相談は、子どもの「学校生活に関する相談」で197件あり、高校生の保護者からの相談の約26.6%を占めます。この「学校生活に関する相談」に

お知らせ

当財団では、このほかにも「不登校」と「発達障がい」をテーマに、専門家を講師に迎えて、保護者が基礎的な知識や子どもへの対応の方法を学ぶ直接相談事業を実施しています。興味のある方は左記のホームページをご覧ください。

あいち教育スポーツ 検索



編集後記



先回のクロスワードパズルの御応募の中の自由記述欄に、連合役員への励ましのお言葉などの他、当パズルについて「面白かった」とか「家族皆で楽しめた」など温かいコメントをたくさんいただきました。実はこの手のパズル問題を作成するのは初めてのことで、ネットで多少作成のコツを調べてみたものの、最初ということもあり少し手間取りました。パズルの中の熟語だけ考えて作っていくと比較的容易に表だけは作成できそうだったので、作成した後からは適当な答えが見つかりません。パズル作成の比較的早い段階で答えも意識して作成した方がよいくがわかり、前回は一日家で家族と一緒に考えながら完成に近づけることができました。今回は、前回のいただいたコメントに気をよくしつつ皆さんの顔を思い浮かべながら、もう少し余裕をもって作成することができました。

なお、前回から二次元コードからの応募を可能とした結果、応募数がこれまでの3倍以上に増え、商品当選の確率が低くなったことは正直申し訳ない気持ちです。なかなか当たらないと思われる方もみえるかも知れませんが、今回もとてもステキな景品を用意しておりますので、ふるって御応募いただきたいと思います。